

学ぶ力を伸ばす! “数値で示す学力アップ” “夢・絆・感謝”でキラリの中中～一生懸命がかっこいい～

学校教育目標

- み 自ら学び
- な 仲間と光り
- み 未来に鍛える



みなみ風

生徒数
1年生 149名
2年生 167名
3年生 170名
特別支援 17名
計 503名

昭和22年(1947年)開校 創立77年目 南中学校だより「8・9月号」 令和5年8月28日(月)

今と超える自分に

校長 小堺 正之

7月20日の終業式の日には「38日間もある。」と思っていた夏休みも、終わってみれば「あっという間に」過ぎ去りました。この間、保護者の皆様、地域の皆様のおかげで大きな事故等もなく、本日の始業式を迎えられたことに感謝申し上げます。南中生が元気な様子で2学期のスタートを切りました。

猛暑が続いたこの夏休み中にも、南中生の多くの活躍を目の当たりにし、元気をもらっていました。7月22日には、陸上部の2名が女子100mハードルと1年男子100mで県大会に出場し、熊谷市スポーツ文化公園陸上競技場のトラックを全力で走っていました。同じ日に、女子バスケットボール部が桶川サンアリーナで県大会の1回戦で勝利を収め、翌23日には新人体育大会の県大会において僅差で負けた相手と再度対戦しました。惜しくも勝利とはなりませんでしたが、最後まで全力でプレーする姿を見せてくれました。7月29日には2年生の3名が行田市の県立総合教育センターで行われた科学の甲子園ジュニア埼玉県大会に参加し、数学や理科を基にした様々な科学的な問題にチャレンジしてきました。市役所を出発するバスを見送りに行ったところ、3人ともわざわざ降りてきて「朝早くから来てくださり、ありがとうございます。」とあいさつしてくれて、うれしく思いました。3人の力を合わせて難しい問題に取り組んだことがきっと良い思い出にもなり、今後に向けた力にもなっていると思います。また、同じ日には、本校体育館で吹奏楽部のコンサートがあり、多くの来場者の中、素晴らしい進行と演奏で一緒に音楽のよさを体感させてもらいました。この日をもって、全ての部で3年生が引退となりました。部活動で培った力も生かしながら、進路決定に向けてしっかりと地に足をつけ、着実に進めていきましょう。そして、部を引き継いだ1・2年生もしっかりと目標を持ちながら活動をしていくことを期待します。

本日の始業式では、この長い2学期を充実させるためのポイントを二つ話しました。いずれも当たり前のことですが、意識することができるかどうかで119日後の自分が大きく異なるはずなので伝えました。一つは、一日一日を大切にすることであり、「一日の終わりにその日の計画と実際を比べながら次の日の計画を立てよう。計画通りに生活することはなかなか難しいので、計画にはある程度のゆとりを持たせて、やろうと思ったことが確実に実行できるような計画の立て方をしよう。そして、できたことを一つ一つチェックしながら毎日少しずつ目標に向かって伸びている自分を感じ取ることで目標に向かってがんばることの楽しさや充実感を味わおう。」ということです。もう一つは、「目先のことでなく長いスパンで自分の目標等を考え、今行っている学習や練習が将来の自分にどのような意味を持つのか、何のためにそれを行うのか、一つ一つの学習や練習を行う意味を考え、どうせやるならその意味に応えるよう、『来る日のために』力を身に付けようとして頑張りましょう。」ということです。目先の目標にとらわれてしまったり、中途半端な気持ちで物事に取り組んでしまったりしていたらもったいないと思い、「無駄な努力はない」という話をしました。

119日間、80日の登校日数という長い2学期、保護者の皆様、地域の皆様への感謝の気持ちと生徒間の温かい人間関係を育てながら、充実した秋を過ごし、それぞれの成果を実感できる冬を迎えられるよう頑張っておきたいと思います。

実践力が大切



パンケーキを作っています!

7月の授業でコスモス学級が、夏休みの部活動で家庭科部が調理実習を行いました。

通常教室で受ける授業はとても大切ですが、社会人になったときに自分を大きく支えてくれるのは、それに合わせて、生活力(技能)かもしれません。座学で学んだことを生活の中で実践し、自分の生活に生かせるような技能を学校生活の中でたくさん身に付けてください。

ちなみにパンケーキを上手に丸く焼くコツは高い位置から同じ場所に生地を落とすことだそうです。その理由は、数学(算数)での知識を元に説明できるのでしょうか!?



家庭科部献立表

- ☆パンケーキ
- ☆チョコクッキー
- ☆コーヒーゼリー
- ☆リンゴジャム



Summer Concert 2023

夏休みの7月19日に、吹奏楽部の演奏会が行われました。この日のために連日練習に熱を入れ、全10曲を披露し、最後にはアンコールが沸き起こりました!今年度から、メンバーに加わった、マネージャーで部員で副顧問の岩田先生は、この演奏会に間に合うように自主練を重ねていました。みなさんが岩田先生のようにこの夏に自主的に頑張ったことは何ですか?



[8・9月の予定]

28	月	始業式
29	火	発育測定
30	水	通常授業、給食開始
31	木	
1	金	5時間授業 避難訓練 ③④3年集会 講演会
2	土	
3	日	
4	月	東部地区学力テスト②
5	火	
6	水	第2回PTA理事会 ③1年集会 講演会
7	木	
8	金	学校公開①
9	土	学校公開② 小6対象学校選択説明会 PTA 成人教育講演会
10	日	
11	月	振替休日
12	火	
13	水	
14	木	新人体育大会①
15	金	新人体育大会②
16	土	
17	日	
18	月	敬老の日
19	火	新人体育大会③ 教育実習開始
20	水	新人体育大会予備日
21	木	新人体育大会予備日 専門委員会
22	金	
23	土	秋分の日
24	日	
25	月	
26	火	特別時間割
27	水	
28	木	生徒集会・全校集会 ふれあいデー
29	金	心と体の安全点検 選挙管理委員会 放:南中祭練習 45分授業
30	土	三郷市防災訓練準備
31	日	

9月1日は防災の日。

なぜこの日が防災の日なのかを知っていますか?
また自宅には緊急避難グッズは用意してありますか?

スクアードストレート交通安全教室

7月5日(水)吉川警察の方とプロのスタントマンに来ていただき、交通事故を実演していただきながら事故の状況や原因を具体的に説明していただきました。スクアードストレートとは、学習者に交通事故の怖さを実感してもらい、事故に遇わないよう交通ルールを守ることの大切さを学ぶ教室です。実演してくれた交通事故を見て、どんな点に気を付ければ事故に遇わないのかを全校生徒一人一人が考え、確認し、生活に生かし、南中学生の誰一人として交通事故に遇わないようにして欲しいと思います。南中学校区内には、交通量の多い道路が沢山あり、「止まれ」の場所での「飛出し」による交通事故が多くあります。交差点では、いったん止まり、「右みて、左みて、右みて、車が来ていないかを確認してから」の確認が大切です。地域での見守りをよろしく願いいたします。



授業公開・保護者会

7月12日(水)13日(木)に、授業公開と保護者会を行いました。学年保護者会の会場の関係から、2日間で行わせていただきました。1学期のお子様の様子、学校行事や夏休みの過ごし方などについて説明をいたしました。この夏休みのお子様の生活は、いかがだったでしょうか。一日も早く、学校のある生活に慣れるようご協力をお願いいたします。



あすチャレ!スクール

7月14日(金)に、2年生がパラスポーツ体験型出前授業「あすチャレ!スクール」を実施しました。パラリンピック元車いすバスケットボール選手を講師にお招きし、車いすバスケットボールの説明や実際に生徒同士がゲームをしたり、講師の先生とコミュニケーションを取ったりしながら、何か一生懸命に取り組むことの大切さや障がいに対する理解などを深めました。パラスポーツを通じて、児童生徒たちの共生社会への気づきや学びの機会になりました。神保康広先生、ありがとうございました。



特別支援学級小中合同運動会

7月7日(金)に南中学校区小学校の小中合同運動会を行いました。競技の中には、走ったり、跳んだりする種目もあり、みんなで協力したり、応援したりしながら全力で取り組んでいました。運動会を通して、児童生徒との交流が図れたと思います。小・中学校から多くの保護者の方々に、ご来校、ご参観いただきありがとうございました。



南中の夢 絆 感謝

資源回収

7月9日(日)に、保護者、地域にお住いの皆様の協力で集まった資源を、南中PTAの方々と南中生ボランティアでトラックに積み込み作業を行いました。天気の良い暑い日だったのですが、作業の合間に休憩を入れ、給水しながら作業を終えることが出来ました。保護者、地域にお住いの皆様、ご協力ありがとうございました。



夏季休業中の三者面談

7月21日(金)から8月3日(木)の予定で、すべての学級で三者面談を行いました。学校と保護者、生徒との情報交換を通して、さらにより良い学校生活を送れるよう、教育活動に対しましてご理解とご協力をよろしくお願いいたします。夏の暑い日差しの中、ご来校いただきましてありがとうございました。



科学の甲子園ジュニア埼玉県大会

7月29日(土)に、行田市にある県立総合教育センターで、科学の甲子園ジュニアの県大会に出場してきました。この大会は、理科、数学等における複数分野の競技に協働して取り組むことを通じて、科学好きの裾野を広げるとともに、未知の分野に挑戦する探究心や創造性に優れた人材を育成することを目的としています。これらの競技を実施し、科学の甲子園ジュニア全国大会に出場する埼玉県代表チームを選考する大会です。

